災害時のあいぽーとの役割について

あいぽーとは、国土交通省一関防災センターの施設内にあります。一関防災センターは、平成20年の岩手・宮城内陸地震ではTEC-FORCEの派遣及び災害対策拠点として現地対策本部となったり、平成23年の東日本大震災では全国各地の災害対策用車両の一時拠点となりました。また洪水の時は防災拠点として集中管理センターで情報の一元管理をしています。



平成20年岩手・宮城内陸地震時の現地対策本部の様子



平成23年東日本大震災時の災害対策用車両



集中管理センター

TEC-FORCEとは？

緊急災害対策派遣隊
（テックフォース：Technical Emergency Control FORCE）

TEC-FORCEは、国土交通省の職員が被災現場に出向き、被災状況調査、災害対応についての技術的助言、災害対策用機械による応急復旧等について支援します。また、リエゾン（災害対策現地情報連絡員）を通じて、被災した自治体の支援ニーズを把握し、効果的な支援の早期実現へ向けてお役に立つよう動きます。

国土交通省 TEC-FORCE Technical Emergency Control FORCE





県道19号沿い東大橋手前にある「あいぽーと」看板を左折

「あいぽーと」前駐車場には身障者用もあり大型バスも駐車できます

国土交通省一関防災センター
北上川学習交流館

あいぽーと

〒029-0131 岩手県一関市狐禅寺字石ノ瀬155-81
TEL.0191-26-0077　FAX.0191-26-0078　E-mail　thr-731iport@mlit.go.jp

●交通アクセス　一関駅から…車で約10分
一関I.Cから…車で約15分
一関市総合体育館ユードームバス停から…徒歩約５分

●開館時間　9:00～17:00

●休館日　毎週月曜日（但し、月曜日が祝日又は振替休日の場合は火曜日）

入館無料

詳しい情報はコチラから　北上川　あいぽーと　検索

発行元／国土交通省　東北地方整備局　岩手河川国道事務所

※表紙の写真は一関・平泉バルーンフェスティバル開催時のあいぽーとです。使用に関しては一関市観光物産課の許可を受けています。

2026年3月



国土交通省一関防災センター
北上川学習交流館

あいぽーと



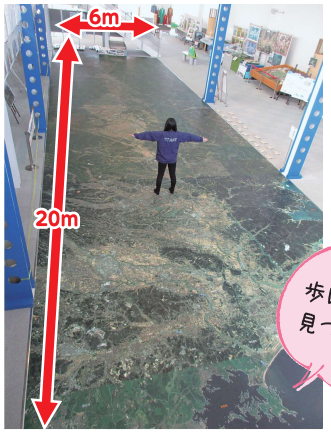
国土交通省一関防災センター
北上川学習交流館

あいぽーと

北上川イメージキャラクター
「キタちゃん」

北上川学習交流館「あいぽーと」は、北上川の風土と民俗、歴史と文化、災害と治水等の種々の情報を広く発信し、展示資料などによる学習や流域内の交流を図るための総合情報拠点であると共に、災害時における防災活動拠点となっています。

北上川流域マップ



この北上川流域航空写真は、令和３年～５年にかけて撮影したものです。源泉から河口まで、約１万分の１の縮尺で出来ています。



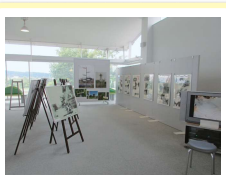












1F





図書コーナー

・川の本
・ダムの本
・災害の本
・歴史の本
・自然の本
・橋の資料
・生物の本
・子供用絵本 など







情報コーナー

・一関イベント情報
・北上川流域情報
・パンフレット
・一関出張所ｉ・report
《常時DVD放映》
災害・ダム建設・土砂動態など
（幼児向けもあります。）



3F



展望室

《展望室から見えるもの》
・栗駒山　・焼石連峰　・束稲山
・一関遊水地　・東北新幹線一関橋梁
・一関サッカー ラグビー場
・一関遊水地記念緑地公園　・洪水位標位柱
・前堀樋門と監視カメラ　・一関水辺プラザ



学習スペース

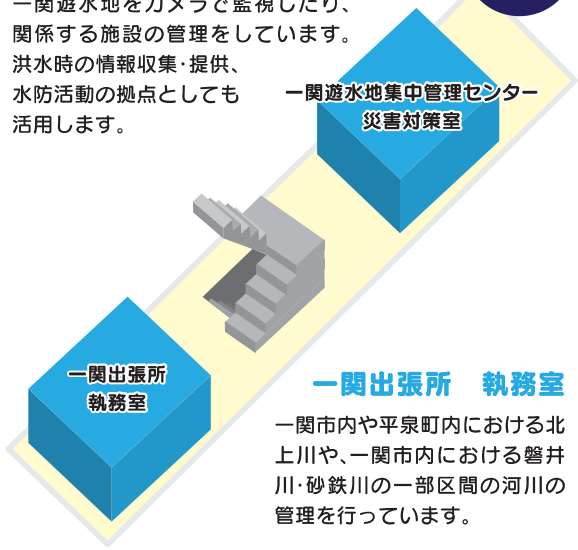
川に関する講座や学習の場所として使用しています。
（80名まで。映像設備あり。）

岩手河川国道事務所

一関遊水地集中管理センター 災害対策室

2F

一関遊水地をカメラで監視したり、関係する施設の管理をしています。洪水時の情報収集・提供、水防活動の拠点としても活用します。



一関出張所　執務室

一関市内や平泉町内における北上川や、一関市内における磐井川・砂鉄川の一部区間の河川の管理を行っています。